

編集後記

日本社会医学会第50回総会（波川京子企画運営委員長）が、札幌で2009年6月27日～28日に開催されました。国立公衆衛生院の曾田長宗先生が世話人代表となって社会医学研究会準備会が東京のアジア会館で開催されたのが、1959年7月30日～31日でした。ちょうど半世紀が経過したところです。上畑鉄之丞理事長の提案で、第50回総会でも、本号でも、50周年記念の取り組みがされました。50年のあゆみは、「社会医学会と私」の特集として、掲載されています。

前編集委員長の山田裕一先生が、一昨年9月に金沢医科大学の学長に就任された結果、私、宮尾克が第26巻1号と2号を担当いたしました。本号は、長年の念願であった社会医学研究の年2回刊行をようやくなすとげるところまできた記念すべきものです。「社会医学研究」の巻号数の表記法を前回から変更し、本号は第26巻2号です。ここで、編集委員長を交代し、第27巻からは、首都大学東京の星旦二先生にご就任いただき、すでに第27巻1号の編集が開始されています。

貧困と格差の拡大、健康障害の進行した日本も、8月末の総選挙で国民の審判がくだされ、大きな変革の時期にさしかかっています。時代から与えられた国のあり方の再考・再構築の時期に、日本社会医学会と会員の皆さまの役割はかつてなく高まっていると思います。皆さまのお仕事の一層の発展を祈念いたします。（宮尾 克）

査読者一覧（五十音順）

天笠 崇 先生
上畑鉄之丞 先生
黒田 研二 先生
小橋 元 先生
榊原 久孝 先生
埜田 和史 先生
田村 昭彦 先生
波川 京子 先生
仁平 将 先生
久永 直見 先生
福地 保馬 先生
星 旦二 先生
山崎喜比古 先生
山本 繁 先生